小学4年生　文に合う漢字を選ぼう

大人用：解答・理由・声かけ　1/2

ねらい：似た字や同じ読みの言葉などを、文の意味から選び分ける。7・8は誤った漢字を見直す。

1　答え：列

理由：人がならんでいるので「列」。例は、説明のために取り上げる具体的なもの。
声かけ：人はどのようにならんでいるかな。

2　答え：例

理由：説明を分かりやすくする具体的な事がらなので「例」。列は人や物のならび。
声かけ：先生に、何を示してもらうのかな。

3　答え：関心

理由：知りたい、調べたいという気持ちなので「関心」。感心は、すばらしいと思うこと。
声かけ：知りたい気持ちと、すばらしいと思う気持ちを比べよう。

4　答え：感心

理由：上手にできたことをすばらしいと思っているので「感心」。関心は、気にかけたり知りたいと思ったりすること。
声かけ：妹の何をすばらしいと思ったのかな。

答え合わせで受け止めること

漢字・語の答えは各問一つ。理由は例文どおりでなくてよい。意味が合う説明、手がかりの言葉と口頭説明の組合せも認める。
書く負担が大きい場合は、大人が聞き取って記録する。正答数だけで、漢字の理解全体や学習態度を判断しない。

小学4年生　文に合う漢字を選ぼう

大人用：解答・理由・声かけ　2/2

5　答え：機会

理由：何かをするのに都合のよい時や場合なので「機会」。機械は、動いて仕事をする装置。
声かけ：ここでは、時や場合と、道具のどちらを表すかな。

6　答え：機械

理由：部品を組み立てる働きをする装置なので「機械」。機会は、物の名前ではない。
声かけ：見学したのは、どんな働きをする物かな。

7　答え：列

理由：人がならぶ意味の「一列」に直す。直す部分は【例】の一字だけ。
声かけ：一つのならびを表す言葉に直そう。

8　答え：感心

理由：手つきのよさをすばらしいと思っているので「感心」に直す。直す部分は【関心】だけ。
声かけ：話し手がほめている言葉はどこかな。

使い方と確認の範囲

選ぶ→手がかりを示す→理由を話す→文を読み返す、の順で使う。全問を続けず、既習の語が出る問題から選べる。
対象語は4年までの配当漢字。「例・関・機・械」は4年配当のため、学校での学習時期を確認する。必要なら読みを大人が補う。
AIを用いた独自作成教材。専門家の監修・授業実践・児童の試用による効果確認は未実施。配布前に先生・保護者が内容と学習状況を最終確認する。
学習範囲の参照：文部科学省「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編」第3・4学年の漢字使用と推敲、学年別漢字配当表。教科書の本文・設問は収録していない。
参照URL・該当ページは配布ページに記載。作成：2026年11月3日。